



アジア太平洋カレッジシンポジウム グローバル人材へのファーストステップ ～ 短期留学プログラムへの期待と現状 ～

九州大学韓国研究センターは、平成 26 年度から日韓米 3 カ国で短期留学プログラム「アジア太平洋カレッジ」（グローバル人材育成のための日韓米「国際体験型」共同教育プログラム：文部科学省特別経費採択事業）を実施しています。

本プログラムは学部 1・2 年生を対象に、長期留学を含む海外での学習への関心を引き起こすことを目的として、海外の学生と共に学ぶ楽しさに触れ、問題解決に取り組むことのできる協学の場を提供しています。今回のシンポジウムでは、これまでの成果を検証するとともに、日頃の学習や長期留学との好循環をどう生み出すかについて議論を展開します。

■実施概要

- 【日 時】 平成 28 年 12 月 3 日（土）13:00～16:30
- 【会 場】 九州大学伊都キャンパス 稲盛ホール（稲盛財団記念館 1 階）（福岡市西区元岡 744）
- 【言 語】 日本語（一部日韓逐次通訳）
- 【主 催】 九州大学韓国研究センター
- 【共 催】 西南学院大学
- 【プログラム】

- 第 1 部 講演「協力して学ぶ：短期留学プログラムの意義」
文部科学省高等教育局高等教育企画課 国際企画室長 岩淵 秀樹
- 第 2 部 プログラム成果報告
九州大学、西南学院大学、釜山大学、延世大学のプログラム参加学生による成果報告
- 第 3 部 パネルディスカッション「正規教育課程や長期留学との好循環をどう生み出すか」

■本シンポジウムのねらい

本学韓国研究センターが企画・運営している短期留学プログラム「アジア太平洋カレッジ」の意義を「グローバル人材へのファーストステップ」として位置づけ、参加後に引き続き学生の成長を促すためには何が必要なのかに重点を置いて議論を展開します。第 1 部では、文部科学省国際企画室長をお招きし、グローバル人材育成における短期留学プログラムの意義を語っていただきます。第 2 部では、「アジア太平洋カレッジ」に参加した日韓の学生 4 名が、「協学」の観点から、プログラムの成果を報告します。そして第 3 部では、本学内で短期留学プログラムを企画・運営している担当教員らが登壇し、短期留学プログラムの普遍的な価値について共有するとともに、その成果を日頃の学習や長期留学にどのようにつなげていくかについて議論します。短期留学プログラムが単発のプログラムで終わらず、日本人学生の海外留学を促進し、学生の成長を促すプログラムとして共有され、大いに活用されることを期待しています。

■アジア太平洋カレッジについて

アジア太平洋カレッジは、九州大学と韓国のソウル大学、釜山大学、米国のハワイ州立大学マノア校が主管となって実施する日韓米国際共同教育プログラムです。日韓を往復して実施する「キャンパス韓国・日本」（毎年度日韓の学生各 70 名、計 140 名：2 週間）と、「キャンパス韓国・日本」に参加した日韓の学生から翌年度に 20 名を選抜して実施する「キャンパスハワイ」（3 週間）で構成されています。※詳しくは別添のチラシをご参照ください。

【お問い合わせ】 アジア太平洋カレッジオフィス
電話：092-642-7087 FAX:092-642-4359
Mail: cap@jimu.kyushu-u.ac.jp



アジア太平洋カレッジシンポジウム



グローバル人材へのファーストステップ

— 短期留学プログラムへの期待と現状 —

アジア太平洋カレッジは、学部1・2年生を対象に海外の学生と共に学習し問題解決に取り組む協学の場を提供している短期留学プログラムです。共に学ぶ楽しさに触れ、長期留学を含む海外での学習への関心を呼び起こす目的で実施しています。

今回のシンポジウムでは、これまでのプログラムの成果を検証するとともに、日頃の学習や長期留学との好循環をどう生み出すかについて議論を展開します。皆様のご来場をお待ちしております。

日時 **2016年12月3日(土) 13:00~16:30(開場 12:30)**

会場 **九州大学伊都キャンパス稲盛ホール**

言語：日本語（一部日韓逐次通訳）

●スケジュール

13:00 **開会の辞・プログラム紹介** 九州大学韓国研究センター長 **中野 等**

13:15~ **講演「協力して学ぶ：短期留学プログラムの意義」**
講演者：文部科学省高等教育局高等教育企画課 国際企画室長 **岩淵秀樹**

13:45~ **プログラム成果報告** (九州大学、西南学院大学、釜山大学、延世大学のプログラム参加学生)

15:10~ **パネルディスカッション**

「正規教育課程や長期留学との好循環をどう生み出すか」

コーディネーター：九州大学韓国研究センター准教授・アジア太平洋カレッジプロジェクトリーダー **波瀾 剛**

討論者：文部科学省高等教育局高等教育企画課 国際企画室長 **岩淵秀樹**

九州大学比較社会文化研究院准教授 **鬼丸武士**

九州大学農学研究院准教授 **中村真子**

九州大学経済学部卒・本プログラムOG・商船三井勤務 **上妻諒子**

16:20 **閉会の辞** 九州大学理事・副学長 **丸野俊一**

主催／九州大学韓国研究センター 共催／西南学院大学

事務局／九州大学アジア太平洋カレッジオフィス

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 韓国研究センター内 TEL:092-642-7087

お申込み方法

件名に「シンポジウム申込み」と明記し、①お名前、②メールアドレスまたはお電話番号、③ご所属をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。

Email:cap@jimu.kyushu-u.ac.jp FAX:092-642-4359



九大学研都市駅→
昭和バス九大総合グラウンド行等に乗車→
九大理学部前下車

アジア太平洋カレッジについて

アジア太平洋カレッジは、九州大学と韓国のソウル大学校、釜山大学校、米国のハワイ州立大学マノア校が主管となって実施する日韓米国際共同教育プログラムです。日韓を往復して実施する「日韓共同教育プログラム（キャンパス韓国・日本）」とハワイ大学に日韓の学生が集まって実施する「日韓米共同教育プログラム（キャンパスハワイ）」で構成されています。

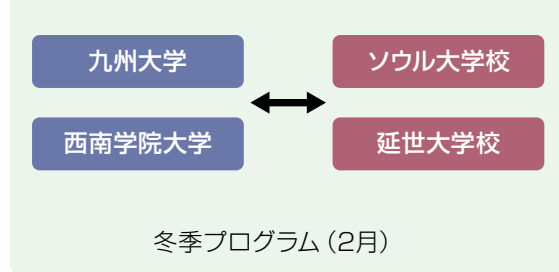
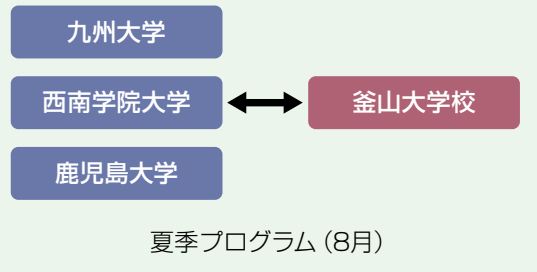
キャンパス韓国・日本

日韓の学生140名（夏季プログラム100名・冬季プログラム40名）の学生が2週間にわたり、韓国と日本で共同カリキュラムに基づいてキャンパスを共有し、英語を共通言語とした特別講義、日韓混成グループでのディスカッション、フィールドワーク、文化体験、インターンシップなどを行います。

キャンパスハワイ

アジア太平洋カレッジの2年次プログラムです。前年度に「キャンパス韓国・日本」に参加した日韓の学生から20名を選抜し、特別講義やビジネスワークショップ、アカデミックプレゼンテーションなどを行います。

1年目：キャンパス韓国・日本（全学部1, 2年生対象）



1年目に参加した学生から選抜

2年目：キャンパスハワイ

